

## 基本方針

当法人は、公益目的事業である「芸術文化振興事業」「自然体験活動・環境学習事業」および「市民スポーツ振興事業」、並びに収益事業である「公益目的以外の施設貸与等事業」を実施することにより、市民の心豊かな感性の醸成と心身の健全な育成を図るとともに、施設利用者へのサービス向上に努め、市民福祉の増進と地域の活性化に寄与することを目的としています。

越前市文化センター、越前市いまだて芸術館、越前市ふるさとギャラリー叔羅では、「芸術文化振興事業」として、多様で質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供するだけでなく、市民が主体的に参加し、表現することができる芸術発表の場を創出します。あわせて、市民文化団体との信頼関係を築き、それぞれの活動に寄り添った伴走支援を行うことで、地域文化の継承と発展、ひいては越前市の未来づくりにつなげてまいります。

「自然体験活動・環境学習事業」では、ハツ杉森林学習センターが令和8年度から令和12年度までの指定管理を引き続き受託しました。指定管理申請書に示した事業計画に基づき、自然環境の特性を生かした体験活動や学習機会を充実させるとともに、収益性の確保や利用者の利便性向上に資する取り組みを進め、時代の変化や多様なニーズに対応した持続可能な運営を行ってまいります。

「市民スポーツ振興事業」および「公益目的以外の施設貸与等事業」については、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう、適切な維持管理とサービス向上に努め、快適な利用環境の確保を図ります。

令和8年度は、次の重点目標の達成に向けて各種取り組みを実施します。

1. 「市民が主役」を合言葉に、昨年度に一般公募・選定した企画を大ホールおよび小ホールでそれぞれ実施します。また、市民参加型のステージ事業や展覧会の開催、サポートスタッフの活用を引き続き推進し、市民一人ひとりが主体的に関わり、活躍できる機会の拡充を図ります。
2. 市民団体や関係団体と連携した事業運営を行い、情報共有や協働を通じて、地域に根ざした文化活動の活性化を目指します。
3. ハツ杉森林学習センターでは、収益性の確保を目的として、自主事業としてキャンプ場予約のパッケージプラン化や、和ハーブを活用した食事提供などの取り組みを実施します。あわせて、環境整備等に協力いただく「ハツ杉サポーター」を募集し、市民参加による森林保全活動を推進することで、森の未来を支える担い手の育成と地域とのつながりを強化してまいります。

## I 芸術文化振興事業

(越前市文化センター・越前市いまだて芸術館・越前市ふるさとギャラリー叔羅)

基本方針に基づき、事業推進・経営改善を図ります。また、多様化する社会に寄り添い、文化3館を拠点に、地域の文化団体や近隣文化施設等との協力関係やネットワークを十分に活用しながら、多種多様な文化事業を実施し、芸術文化の振興と次世代を担う情操豊かな人材育成に努めます。

(別表1 p6～p9 参照)

### 1. 提案事業

#### <A 鑑賞型事業>

##### (1) 鑑賞する機会の確保

市民に、様々なジャンルの公演並びに地元ゆかりのアーティストの企画展など鑑賞の機会を提供します。

また、次世代を担う子どもたちを対象に、演劇鑑賞会や無料の映画上映会、0歳から入場できるバリアフリーコンサートといった情操を豊かにする事業を継続的に開催します。

##### (2) 越の都ホール友の会

提案事業の実施を通して市民サービスの向上に努め、幅広い世代の会員拡大に取り組みます。

#### <B 参加育成型事業>

##### (1) 市民参加型事業の実施

市民が参加する吹奏楽コンサートやライブ、写真展などを企画し、文化活動の発表の場を提供します。

また、昨年度、一般公募で選ばれた企画を大ホール・小ホールでそれぞれ実施します。

##### (2) カルチャー教室の実施

市民ニーズにあったカルチャー教室を開催し、気軽に芸術文化に親しむ機会を提供します。

##### (3) 青少年育成事業の実施

越前市文化センタージュニア合唱団「このとり」の活動充実を図ります。

また、中学生の地域クラブ活動の活動場所提供を行います。さらに、中学・高校の生徒が気軽に芸術文化に触れられる機会、実体験の場を提供し青少年の育成に努めます。

##### (4) アウトリーチ事業、講習会、ワークショップ等の実施

プロの演奏家や越前市ゆかりのアーティストによる学校、未就学児施設、福祉施設等での出前公演や、飲食店等との連携による演奏会を実施し、市民がより身近に生の芸術文化に触れる機会を提供します。

音楽や演劇、舞台探検等のワークショップを開催し、施設の活性化と文化団体等の活動継続に繋げるとともに、次世代の芸術文化の担い手育成に努めます。



## <C 情報発信事業>

当法人の自主事業をはじめ、越前市で活躍する団体、個人等の芸術文化に関する情報を届けるため、当法人の催し物案内やホームページ、フェイスブック、越前市の公式 LINE 等インターネットを活用し、情報発信に努めます。

また、市内外で活躍している越前市ゆかりのアーティストや、越前市の魅力ある人物や文化活動を紹介する越前市文化センターだより「Bunvoya！」を継続して発行します。

さらに、市内各所に設置した事業告知用ディスプレイを効果的に活用することにより、様々な世代に即した市民に伝える情報の発信に努め、来場者にイベントの魅力を拡散してもらえるよう働きかけることで、新たなファンの獲得を目指します。

## 2. 芸術文化活動支援事業

### (1) 事務局支援事業

武生国際音楽祭、源氏物語アカデミー、万葉の里・恋のうた短歌募集事業の3事業の事務局として、市民主体の特色ある活動の継続開催を積極的に支援し、越前市の芸術文化の普及・振興を図ります。

### (2) 連携・協力事業

市文化協議会や市国際交流協会のほか、市民団体、県内の音楽団体が企画実施する芸術文化活動や地域に根差した伝統文化行事に積極的に参画し、活動の継続と拡充を支援します。



## 3. 芸術文化拠点施設の運営事業

### (1) 利用者サービスの向上

施設の効率的、効果的な管理運営の向上に努めるとともに、技術サポート等の支援及び助言を行うなど、気軽に相談できる環境を作ります。

また、ホール運営や広報告知協力、アウトリーチコンサート等の協力サポートスタッフ(ボランティアスタッフ)の育成の充実を図り、市民が集いやすいコミュニティづくりに取り組みます。

### (2) 利用者ニーズの把握

利用者会議を施設ごとに開催し、現状の問題を直接聞き取り、施設の管理運営に活用します。

### (3) 安全で安心できる施設管理

利用者が「安全・安心・快適」に利用できるよう各施設の点検や、防災・防犯訓練を定期的に行うとともに、職員のホスピタリティの向上を図り、すべての人にやさしい施設運営にするため情報・表示の多言語化を推進します。

また、混雑や渋滞の緩和を図るため、図書館、体育館など周辺施設の利用状況を利用者と共に共有します。



## II 自然体験活動・環境学習事業

(越前市ハッ杉森林学習センター)



森林のかかわりに関する自然体験活動、環境学習事業を実施し、自然環境の重要性の啓発や児童・青少年の健全な育成を目指すとともに、林業の活性化に向けた事業を推進します。また、利用人数を前年比 10%増の 14,000 人を目指します。(別表1 p10 参照)

### 1. 自然体験活動・環境学習の推進

将来を担う子供たちがより多く自然に直接触れることのできる場所として、自然体験を通して、森林資源を大切に思う気持ちと環境を考える力を養うとともに、周囲の大人も一緒になって考えることのできるプログラムを提供します。今年度からは新たに「ハッ杉サポーター」を募集し、草取りや落ち葉拾いなどの活動を一緒に行います。

### 2. 林業の活性化及び林業従事者の育成

全国各地で林業に関する取り組みが活発化している情報の配信及び県内の林業者による実践事例等を発表する場の提供や、林業従事者の育成のための林業シンポジウム、講習会や実践講座等を開催し、正しい知識や安全に関する情報などを幅広く提供する役割を担います。

### 3. 利用促進に向けたPR事業等の実施

冬季施設閉鎖期間中の1月中旬～3月上旬に、「木に触れる工作体験」の出張講座を市内未就学児施設や高齢者施設などで開催するとともに、ショッピングセンター等での利用促進に向けたPR事業や公共施設を活用した各種展示会等を開催します。

### 4. 施設管理運営事業

本施設は標高約 450m に位置し、周辺は広葉樹を中心とした自然林が広がる森林公園のため、施設の管理運営にあたっては、森林環境保全、水源の確保、設備の保守、日常の点検などの知識と経験が必要です。職員には定期的に火災及び救急を想定した訓練を実施し、適所に要員を配置します。幼児から高齢者まで幅広い年代の方が安心して過ごせるよう、利用者の意見を十分把握するとともに、職員のスキルアップを充実させ、一層の市民サービス向上に努めます。

### 5. その他の事業の実施

キャンプサイトをパッケージプラン化し、ネットで簡単に予約できるようにします。  
ハッ杉千年の森で収穫した「和ハーブ」を活用し、食事提供業務を行います。  
開館 30 周年記念事業として、野外コンサートなどのイベントを企画します。

### Ⅲ 市民スポーツ振興事業(家久スポーツ公園スポーツ施設)

スポーツ等を通じて市民の心身共に健康で豊かな暮らしの実現を目指します。



#### 1. スポーツ大会事業(共催事業)

- (1) スポーツ施設利用団体等に対し、救急救命措置の重要性の理解を図るため、「AED を使った普通救命講習会」や「救急手当講習会」等を実施します。
- (2) 市内各種スポーツ協会との共催事業を開催します。

#### 2. 利用促進・管理運営事業

- (1) 体育施設の運営に必要とする適切な見識と知識・技能を習得した「上級体育施設管理士」を事務局に配置し、必要に応じて指導や支援を行い、利用満足度の向上による利用促進を目指します。
- (2) 市民が「安全・安心・快適」に利用できるよう各施設の定期点検や修繕等に努め、より快適な活動拠点としての環境整備の充実を図ります。

### Ⅳ 公益目的以外の施設の管理運営事業

(越前市労働福祉会館)

市内の公益目的以外の施設の円滑な管理運営を行います。(別表2 p11)



- (1) 施設の維持管理費用の削減を図り、施設の効率的・効果的な管理運営に努めます。
- (2) 施設の安全管理を徹底し、事故防止に細心の注意を払います。また、市と施設の改修・修繕計画を協議しながら、施設利用者の安全・安心の確保に努めます。

令和8年3月25日提出

公益財団法人越前市文化振興・施設管理事業団  
理事長 奥田健雄